

# さくらの苑たより

一〇一七年一月発行

皆々様 あけましておめでとうございます。

お揃いで希望に満ちた新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は当施設に対し多大の御協力、御支援、御鞭撻を頂き誠にありがとうございました。本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

一月十一日入所中の皆様に新年のご挨拶の折、三階からの眺望が素敵でした。特に左後方に冠雪した純白の富士の姿は一富士二鷹三茄子の如く、何物にも勝る感ありました。

今だからこそ等の初夢は経験しませんが謂れが面白いですね。富士＝不死＝不老長寿、鷹＝高、貴＝出世、



茄＝実、多い＝子孫繁栄と江戸期の庶民の願望説が妥当に

思われます。本年も従業員一同切磋琢磨、研修を積み御利用者様の行動・生活の質の向上に邁進する所存でございます。皆々様にとって幸多き過ぎせる一年になることを祈念します。

☆鈴木勝樹☆



面会時にはマスクの着用と手指の消毒を！

御協力お願い致します。

家族との信頼関係を深め安心して生活できる環境を作っていく。

☆看護部☆

今年も御利用者の皆様に楽しくリハビリを提供できるようリハビリ職員一同頑張っていきますのでよろしくお願ひ致します。

☆リハビリ☆



## 新年会開催



ついたお餅は  
鏡もちにしました



ボランティアの方を招き  
皿回しの演技を披露して  
いただきました。

